

2019年2月4日(月)

平成31年3月期第3四半期決算について

株式会社トマト銀行(取締役社長 高木晶悟)は、本日(2月4日)開催の取締役会において、平成31年3月期第3四半期決算を決定しましたので、その概要をお知らせいたします。

なお、当決算の概要は、当社のインターネットホームページ上で、2月4日(月)午後4時以降ご覧いただけます。

[ホームページアドレス <http://www.tomatobank.co.jp/>]

以 上

本件に関するお問い合わせ先	経営企画部	光實(みつざね)	TEL 086-221-1145
		重實(しげざね)	TEL 086-221-1339



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年2月4日

上場会社名 株式会社トマト銀行 上場取引所 東
 コード番号 8542 URL http://www.tomatobank.co.jp/
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 高木晶悟
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 富田洋之 (TEL) 086-800-1830
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月13日 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	13,676	△3.5	1,358	△28.7	917	△29.1
30年3月期第3四半期	14,173	△6.5	1,906	△27.7	1,294	△28.7

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 102百万円(△94.8%) 30年3月期第3四半期 1,974百万円(36.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	72.38	57.26
30年3月期第3四半期	105.26	81.88

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	1,270,129	49,467	3.8
30年3月期	1,312,071	50,085	3.8

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 49,467百万円 30年3月期 50,085百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
31年3月期	—	25.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	△2.6	1,800	△22.1	1,200	△22.9	89.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期3Q	11,679,030株	30年3月期	11,679,030株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	209,066株	30年3月期	216,317株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期3Q	11,463,259株	30年3月期3Q	11,463,509株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(第 1 回 A 種優先株式)

	1 株当たり配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年 3 月期	—	12.50	—	12.50	25.00
31年 3 月期	—	12.50	—		
31年 3 月期(予想)				12.50	25.00

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業的前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

平成31年3月期第3四半期決算説明資料

1. 平成31年3月期第3四半期の業績【単体】	7
2. 金融再生法開示債権【単体】	8
3. 自己資本比率(国内基準)【連結・単体】	8
4. 時価のある有価証券の評価差額【単体】	8
5. 預金・貸出金等の残高【単体】	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(平成30年4月1日～平成30年12月31日)における連結経営成績は次のとおりとなりました。

連結経常収益は、資金運用利回りの低下による資金運用収益の減少等により、前年同期比497百万円減収の13,676百万円(対当同期業績予想進捗率73%)となりました。一方、連結経常費用は、貸倒引当金繰入額の増加等により、前年同期比51百万円増加の12,318百万円となりました。

この結果、連結経常利益は、前年同期比548百万円減益の1,358百万円(同75%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比376百万円減益の917百万円(同76%)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

預金残高は、流動性預金が増加したことを主因に、前年度末比94億円増加して1兆1,330億円(前年同期比92億円増加)となりました。また、預り資産残高(預金、譲渡性預金、投資信託、公共債及び個人年金保険の合計)は、前年度末比95億円増加して1兆2,660億円(前年同期比78億円減少)となりました。貸出金残高は、企業向け貸出及び個人ローン等に積極的に取り組みました結果、前年度末比89億円増加して9,876億円(前年同期比117億円増加)となりました。有価証券残高は、前年度末比434億円減少して1,841億円(前年同期比543億円減少)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成30年5月11日に公表いたしました平成31年3月期通期の業績見通しに変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
現金預け金	85,778	77,140
商品有価証券	162	160
有価証券	227,520	184,103
貸出金	978,654	987,621
外国為替	1,070	949
その他資産	4,764	5,737
有形固定資産	12,852	12,683
無形固定資産	707	632
繰延税金資産	1,315	1,504
支払承諾見返	4,482	4,908
貸倒引当金	△5,240	△5,311
資産の部合計	1,312,071	1,270,129
負債の部		
預金	1,123,524	1,133,014
譲渡性預金	6,890	9,077
債券貸借取引受入担保金	809	—
借入金	117,710	66,060
外国為替	11	18
社債	1,000	—
その他負債	5,132	5,243
退職給付に係る負債	1,407	1,357
役員退職慰労引当金	251	268
睡眠預金払戻損失引当金	174	125
偶発損失引当金	77	73
再評価に係る繰延税金負債	513	513
支払承諾	4,482	4,908
負債の部合計	1,261,985	1,220,661
純資産の部		
資本金	17,810	17,810
資本剰余金	15,991	15,991
利益剰余金	13,350	13,516
自己株式	△611	△580
株主資本合計	46,540	46,737
その他有価証券評価差額金	3,319	2,438
繰延ヘッジ損益	△3	△4
土地再評価差額金	671	671
退職給付に係る調整累計額	△442	△375
その他の包括利益累計額合計	3,545	2,730
純資産の部合計	50,085	49,467
負債及び純資産の部合計	1,312,071	1,270,129

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
経常収益	14,173	13,676
資金運用収益	10,849	10,512
(うち貸出金利息)	9,593	9,266
(うち有価証券利息配当金)	1,201	1,184
役務取引等収益	2,493	2,415
その他業務収益	145	77
その他経常収益	685	670
経常費用	12,267	12,318
資金調達費用	964	791
(うち預金利息)	671	489
役務取引等費用	1,957	2,040
その他業務費用	186	142
営業経費	8,873	8,762
その他経常費用	284	580
経常利益	1,906	1,358
特別利益	5	13
その他の特別利益	5	13
特別損失	13	21
固定資産処分損	12	21
減損損失	1	—
税金等調整前四半期純利益	1,898	1,349
法人税、住民税及び事業税	502	366
法人税等調整額	101	66
法人税等合計	603	432
四半期純利益	1,294	917
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,294	917

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	1,294	917
その他の包括利益	680	△814
その他有価証券評価差額金	562	△879
繰延ヘッジ損益	1	△0
退職給付に係る調整額	115	66
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△1
四半期包括利益	1,974	102
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,974	102

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

平成31年3月期 第3四半期決算説明資料

当社の平成31年3月期第3四半期(平成30年4月1日から平成30年12月31日まで)における四半期情報についてお知らせします。

1. 平成31年3月期第3四半期の業績【単体】

(単位:百万円)

<参考>

(単位:百万円)

		当第3四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)		前第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当期末予想計数 (自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)
			前年同期比		
経常収益	1	13,468	△ 557	14,026	18,200
業務粗利益	2	9,889	△ 363	10,252	
資金利益	3	9,713	△ 166	9,879	
役務取引等利益	4	241	△ 116	357	
その他業務利益	5	△ 66	△ 80	14	
うち国債等債券損益	6	△ 93	△ 51	△ 42	
経費(除く臨時処理分)	7	8,615	△ 113	8,728	
人件費	8	4,625	△ 102	4,728	
物件費	9	3,429	6	3,422	
税金	10	560	△ 17	577	
業務純益(一般貸倒繰入前)	(2-7) 11	1,273	△ 250	1,523	
コア業務純益	(2-7-6) 12	1,367	△ 198	1,566	
①一般貸倒引当金繰入額	13	△ 115	△ 115	-	
業務純益	(11-13) 14	1,389	△ 134	1,523	
臨時損益	(24+26+27-16) 15	△ 82	△ 472	390	
②不良債権処理額17+18+19+20-21-22-23)	16	380	1	378	
貸出金償却	17	179	31	147	
個別貸倒引当金繰入額	18	310	310	-	
延滞債権等売却損	19	6	6	-	
偶発損失引当金繰入額	20	53	18	35	
個別貸倒引当金戻入益	21	-	359	△ 359	
償却債権取立益	22	169	45	123	
その他貸倒関係損益	23	0	△ 39	40	
③一般貸倒引当金戻入益	24	-	△ 391	391	
(貸倒償却引当費用①+②-③)	25	264	277	△ 13	
株式等関係損益	26	5	△ 10	15	
その他臨時損益	27	292	△ 69	361	
経常利益	(14+15) 28	1,306	△ 607	1,913	1,700
特別損益	29	△ 8	△ 0	△ 8	
税引前四半期純利益	30	1,298	△ 607	1,905	
法人税、住民税及び事業税	31	352	△ 141	494	
法人税等調整額	32	72	△ 33	105	
法人税等合計	(31+32) 33	424	△ 175	599	
四半期純利益	(30-33) 34	874	△ 431	1,306	1,200

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 金融再生法開示債権【単体】

	(単位:百万円、%)	(参考) (単位:百万円、%)
	平成30年12月末	平成30年9月末
破産更生等債権	4,466	4,165
危険債権	14,771	14,442
要管理債権	1,874	1,894
小計(A)	21,112	20,501
正常債権	987,848	982,554
合計(B)	1,008,960	1,003,056
比率(A)/(B)	2.09	2.04

3. 自己資本比率(国内基準)【連結・単体】

	平成31年3月末 (予想値)	(参考)
		平成30年9月末(実績)
連結自己資本比率(バーゼルⅢ基準)	8.0%程度	8.22%
単体自己資本比率(バーゼルⅢ基準)	8.0%程度	8.25%

4. 時価のある有価証券の評価差額【単体】

	(単位:百万円)				(参考) (単位:百万円)							
	平成30年12月末				平成29年12月末				平成30年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損
その他有価証券	158,703	3,334	4,072	738	211,118	4,849	5,457	607	181,319	4,046	4,734	688
株式	5,470	2,836	2,933	97	6,514	3,879	3,904	25	6,297	3,662	3,699	37
債券	92,145	1,021	1,024	3	151,795	1,184	1,304	119	118,832	692	822	129
その他	61,086	△ 523	113	637	52,809	△ 214	248	462	56,189	△ 308	212	521

(注) 1. 平成22年3月末から、「金融商品に関する会計基準(企業会計基準第10号平成20年3月10日)及び「金融商品の時価等の開示に関する適用指針第19号平成20年3月10日)を適用しております。これにより、その他有価証券は私募債の時価評価を行ったため、従来に比べ貸借対照表計上額は、平成30年12月末は100百万円、平成30年9月末は57百万円、平成29年12月末は67百万円それぞれ増加しております。

2. 満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る含み損益は以下のとおりであります。

	平成30年12月末				平成29年12月末				平成30年9月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
			うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損
満期保有目的の債券	23,861	1,312	1,312	-	26,030	1,478	1,482	4	24,403	1,186	1,198	11
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

5. 預金・貸出金等の残高【単体】

(1) 預金残高

		(単位:百万円)		(参考)	(単位:百万円)
		平成30年12月末	平成29年12月末	平成30年9月末	
預金		1,133,116	1,123,918	1,142,131	
	うち個人預金	878,800	870,648	874,226	
	うち法人預金	228,832	225,209	234,399	

(2) 預り資産残高

		(単位:百万円)		(参考)	(単位:百万円)
		平成30年12月末	平成29年12月末	平成30年9月末	
預り資産		1,266,128	1,273,937	1,282,320	
	預金	1,133,116	1,123,918	1,142,131	
	譲渡性預金	9,077	22,012	13,103	
	投資信託	38,175	47,769	43,691	
	公共債	2,534	2,658	2,612	
	個人年金保険	83,225	77,579	80,780	

(3) 貸出金残高

		(単位:百万円、%)		(参考)	(単位:百万円、%)
		平成30年12月末	平成29年12月末	平成30年9月末	
貸出金		988,175	976,373	983,421	
	うち個人ローン	354,996	340,475	354,198	
	住宅ローン	279,117	273,233	278,707	
	消費者ローン	75,879	67,242	75,490	
	うち岡山県内	833,142	808,918	828,465	
	岡山県内向け貸出比率	84.31	82.84	84.24	

(4) 中小企業等貸出残高

		(単位:百万円、%)		(参考)	(単位:百万円、%)
		平成30年12月末	平成29年12月末	平成30年9月末	
中小企業等貸出金		728,950	699,144	723,717	
中小企業等貸出比率		73.76	71.60	73.59	

以上